

Sunstar Group Report

サンスターグループ報告書
2021年1月～12月

2022



Management Message



人々の生活の変化に寄り添い 健康で心豊かな暮らしのために

サンスターグループ代表
金田 善博

2021年以降も新型コロナウイルスや国際情勢の変化により、人々の生活様式や働き方は、大きく変化し、現在も刻々と変わり続けています。このような状況の中で、私たちは、世界の人々に寄り添い、健康と暮らしに関わる社会課題解決に貢献する製品とサービスを提供することが、サンスターの存在意義である、との思いを新たにしました。サンスターは、消費者向けと産業向けの幅広い事業領域を有する企業グループです。この独自の強みを活かし、お客様の新しい生活様式に合わせた製品やサービスを提供していきたいと考えています。そのために、技術の進展や社会情勢の変化にアンテナを高くして向き合い、両事業の強みを相互に活用したサンスター独自の価値創造で新事業を創出しながら事業を通して世界の人々の幸せづくりに貢献していきます。

また、私たちは人々だけでなく地球の持続的な健康に寄与すべく、グルーブ一体となって、サステナビリティ活動を推進しています。

昨今、環境・社会・企業統治 (Environment/Social/Governance) に対して、各企業が、どのように取り組んでいるのか、社会からの注目度が高まっています。将来的には、生活者にとっても、これらESGへの取り組みが、製品やサービスを選択する重要な視点になると予測しています。2021年、サンスターグループは、サステナビリティ活動の情報を公開し、企業活動の一環として、より充実した活動に取り組んでいます。具体的には、重点テーマである「環境」だけでなく「リスク・コンプライアンス」対応の強化、社員の幸福度向上を図る「人財」、そして、あらゆるステークホルダーと良好な関係を築く「パートナーシップ」を大切にしています。

これからもサンスターグループは、多様な事業の強みを融合させたイノベーションとグローバルなチームワークで、世界の人々の健康で心豊かな暮らし、そして、輝く笑顔と幸せに貢献します。

Sunstar Group News 2021

山梨で液体ハミガキ・洗口液の工場が稼働開始

生産能力を3倍に増強、日本・アジアの市場拡大に対応



接着剤、シーリング材を生産するサンスター技研(株)山梨工場の隣に、液体ハミガキ、洗口液を生産するサンスター(株)山梨工場を新たに建設。2021年に稼働を開始しました。高槻工場と合わせて日本での液体製品の生産能力を3倍に高め、日本・アジア市場での事業拡大を図ります。新工場では、小容量から大容量まで多品種の、ボトル成形から充填包装までの一貫生産が可能で、多様なニーズに迅速に対応可能なほか、資材搬送のロボット化も進めました。また、屋上に864枚の太陽光発電パネルを設置し、工場全体に高効率空調設備も導入しています。さらに、工場見学コースを設け、小学生からシニアの方など地域の皆様や、歯科医師・歯科衛生士など様々な方の見学、オーラルケアを起点とした全身の健康についてのセミナーを実施し、さらなる地域貢献を目指してまいります。



サンスターコミュニケーションパーク、

新しい働き方への対応などが評価され2つの権威ある賞を受賞

大阪府高槻市の新拠点「サンスターコミュニケーションパーク」が、明田町の新社屋が、2021年第34回日経ニューオフィス賞^{*1}の全国ニューオフィス推進賞及び近畿ニューオフィス推進賞を受賞しました。「自然光に包まれた新しい働き方を実現したオフィスは、コミュニケーションとウェルネスを土台にイノベーションを創出する企業マインドの現れと言える」と評価されました。また、グッドデザイン賞2021^{*2}も受賞し「快適なオフィスが健全な社会を作っていくという好例。地域に開き、景観に配慮している点が素晴らしい」と評価されました。フリーアドレス制を導入、フレックスタイム、テレワークなど新しい働き方に対応し、社員の職場環境の快適性向上、コミュニケーション促進、創造的で効率的な業務を可能とするオフィス設計のほか、環境負荷低減や災害対応にも配慮したオフィスです。将来的にはカフェスペースや緑地が地域の皆さまにも解放される予定で、地域の人々との交流による共創を目指しています。

※新型コロナウイルス感染予防対策として地域開放は現在見合わせております

^{*1} 日経ニューオフィス賞: 快適かつ機能的なオフィスづくりの普及・促進を図ることを目的に、日本経済新聞社と一般社団法人ニューオフィス推進協会が主催し、創意と工夫をこらしたオフィスを表彰。

^{*2} グッドデザイン賞: 産業の発展とくらしの質を高めるデザインを、身の回りのさまざまな分野から見だし、広く伝えることを目的とした世界有数の規模と実績を誇るデザイン賞。



世界でサンスター製品が様々な賞を獲得

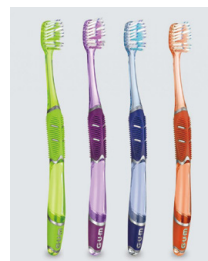
今年もサンスター製品が様々なアワードを獲得しました。フランスでは、欧州で販売している自然由来成分99%でつくられたハミガキ、ガム・バイオが、Les Victories de la Beautéバイオ部門で受賞。米国では、ガム・テクニークディープクリーン(ソフト)が、歯科専門家が選んだハブラシ7に選ばれました。日本では、オーラツミーハブラシ ミラクルキャッチが、商品テスト雑誌MONOQLOベストバイオブザイヤー1位を受賞、ガム・お口/のど殺菌スプレーとガム・デンタルリンスが、女性向け商品テスト雑誌LDKのベストバイオブザイヤー2021の「自信を持ってマスクが外せるで賞」を受賞。手指を清浄にしながらスキンケアできるピュアリアがLIPSベストコスメ2021上半期新作賞ハンドケア部門で、またオーラツミー アロマフレーバーコレクション ペーストが同下半期新作賞オーラルケア部門に各々第3位を獲得しました。コスメルポ 2021ベストコスメアワードヘアスタイリングにはVO5ヘアスプレイエクストラハード無香料が第3位に選ばれました。



ガム・バイオ



ピュアリア



ガム・テクニーク



オーラツミー



ガム・お口/のど殺菌スプレー、
ガム・デンタルリンス

VO5ヘアスプレイ

世界15か国で世界最大規模の口腔衛生意識調査を実施

各国のマーケティングに活用

サンスターは世界15か国で、世界最大規模となる成人男女約15,000人に口腔衛生に関する意識調査を実施し、2021 Global Healthy Thinking Reportとして世界に情報発信しました。口臭予防、ホワイトニング、全身の健康との関連性など、各国で価値観、理解度、お口のケア行動に地域間の特徴的な差が見られ、これらの結果を国ごとのオーラルケア製品のマーケティングに活用しました。

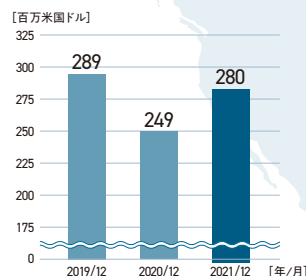


Group Business Performance **2021**

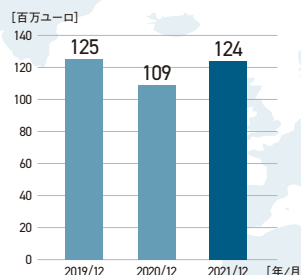
2021年度は新型コロナウイルスの影響が長引く中で、行動制限緩和による市況回復やインターネット販売の促進などによって売り上げが回復しました。前年度に比べ、米州、欧州、アジアで売上が増加し、全体では1,123百万スイスフランから1,159百万スイスフランに増加しました(3.2%の増加)。また、営業利益は全地域で増加し、前年度の42百万スイスフランから92百万スイスフランに増加しました(119%の増加)。本レポートの財務情報は、国際財務報告基準(IFRS)に準拠しています。

エリア別純売上(現地通貨)

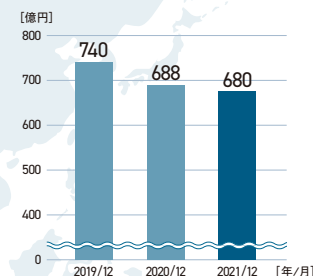
米州 **22%**



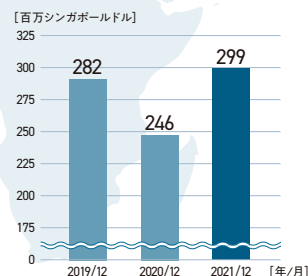
欧州 **11%**



日本 **49%**



アジア **18%**



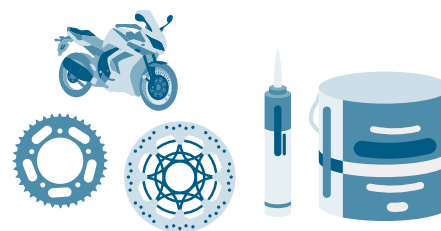
拠点 **23** カ国

事業別比率

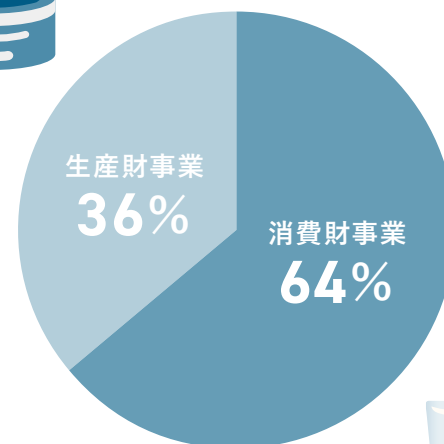
消費財事業、生産財事業ともに売り上げが回復しました。一方で新型コロナウイルスやサプライチェーン危機などの影響は長引いており、消費の冷え込みや取引先企業による減産は引き続き発生しています。

* 消費財事業：オーラルケア製品、化粧品、健康食品など、生活者向けの製品やサービスを扱う事業

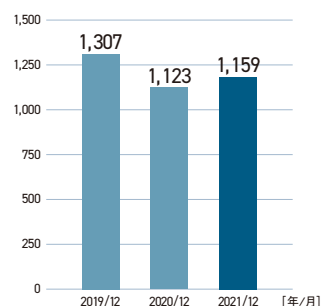
* 生産財事業：バイク、自動車などの金属部品、自動車や建築物、電子部品などに使う接着剤・シーリング材など、工業製品を扱う事業



1:2

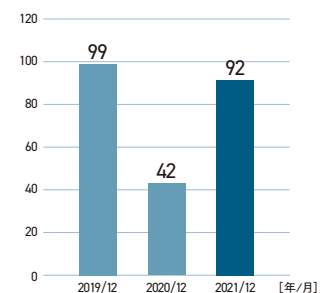


純売上 (百万スイスフラン)



1,159 M-CHF

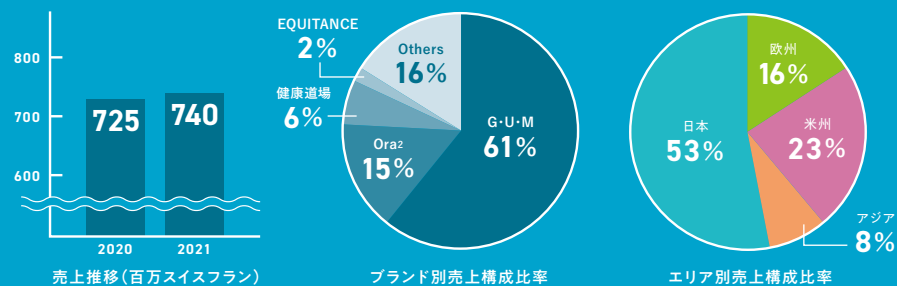
営業利益 (百万スイスフラン)



92 M-CHF

Consumer Business

[消費財事業]



消費財事業〈2021年度概況〉

消費財事業は、オーラルヘルスを起点とした全身の健康を増進する製品・サービスを通じて幸せな「健康寿命の延伸」に貢献することを存在意義とする事業です。

2021年度は、厳しい事業環境の中、各エリアで新製品の上市・育成だけでなく、新工場の稼働、新サービスの提供、環境負荷低減に取り組みました。

日本では、日本を含むアジア市場での高まる洗口液需要に対応し、日本での液体製品の生産能力を3倍に高める山梨新工場を12月に本格稼働しました。また、新サービスとして、36年にわたるサンスター独自の健康メソッド「心身健康道場」をオンラインで体験できる「バーチャル健康道場」を8月に開始しました。中国では、G・U・Mブランドの育成とOra2(オーラツー)の新しい広告販促活動に取り組み、順調に売上を伸ばしています。欧州では、引き続き、G・U・Mのデジタルマーケティングを強化し、売上伸長に寄与しています。また、環境負荷低減を目指した製品や販売促進ツールの開発に取り組んでいます。さらに、8月には、グループで初めてヘルスケアIT企業「Playbrush」を買収し、歯みがきにまつわるデータの積極活用にはチャレンジしていきます。

米州では、歯科専門家とのコラボレーションによる啓発活動を積極的に実施し、同時に、歯間清掃具の育成に努め、堅調に売上が推移しています。

消費財事業は、今後もお客様が健やかな人生100年時代を迎えるために「100年 mouth 100年 health」をミッションとして事業活動に取り組めます。

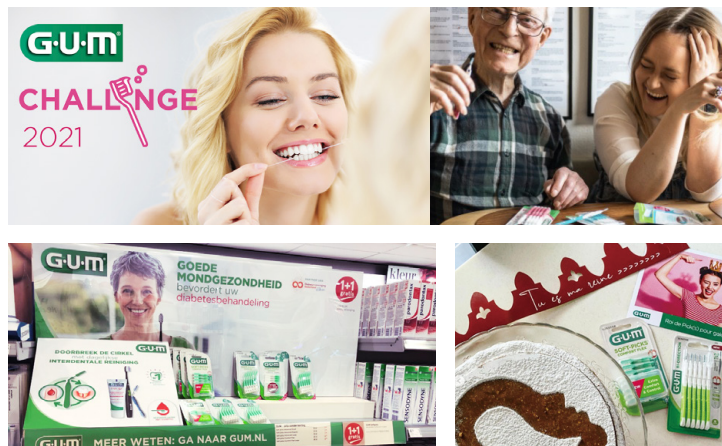
Oral Care

[ハミガキ／洗口液／ハブラシ／歯間清掃具／歯科治療製品]



北欧、ベネルクスなどで G・U・Mブランドの売上好調

欧州各国では展示会やインターネット上などプロモーションによりGUMブランドが好調でした。デンマークのG・U・MチャレンジではインフルエンサーによるSNS発信で多くの生活者にハブラシだけでなく歯間清掃具を併用する大切さを伝え売上を伸ばしました。



ガム・バイオが 欧州のハミガキ牽引アイテムに

発売して2年目となるオーガニック認証ハミガキ、ガム・バイオが欧州で堅調に売上を伸ばしています。特にフランス、イタリアでは、バイオハミガキ市場において、第3位と健闘しています。



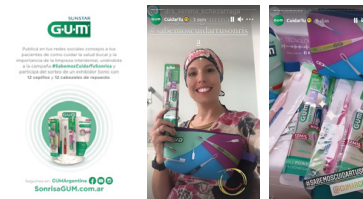
ガム・パロエクスが 欧州で好調

近年の衛生意識の向上に伴い口腔ケア製品の使用が伸びています。健康なハグキ維持のためのガム・パロエクスがフランスほか欧州各国で売上を伸ばしました。



ユニークなプロモーションで 中南米での売上が拡大

メキシコでは、ガム・フロッサーとガム・ソフトピックのタクシー広告を展開し、その紹介動画が2,250万回再生され話題となり売上に貢献しました。アルゼンチンでは、歯科医師から生活者に歯間清掃の重要性を伝えるキャンペーンでG・U・Mブランドの認知拡大を図り、売上も好調でした。



Oral Care

オーストリアのPlaybrush社がサンスターグループの一員に コネクテッドヘルスケア分野の事業を展開

スマートハブラシとデジタル口腔ケアのサブスクリプション事業を行っているオーストリアのPlaybrush社をグループ企業に迎えました。「子どもたちが正しく楽しく自ら進んで歯みがきしたくなる」スマートハブラシなどコネクテッドヘルスケア分野の事業をイギリスとオーストリアで展開するとともに、サンスターのデジタル分野でのグローバル展開を図っていきます。



日本で外出前後の新たな口腔衛生習慣を喚起するガム・マウスバリア新発売

殺菌バリアと洗浄リセットで口臭を防ぎ、お口を清潔にする洗口液ガム・マウスバリアを新発売。衛生意識の高まりに合わせて、外出前後に行う新しい衛生習慣として口内環境を清潔に保つ大切さを提案、TV、デジタル広告を中心に30才～40才台の新規顧客獲得を図りました。



睡眠時ブラキシズムマネジメントデバイス*1 バトラーグラインドケアを日本市場に投入

バトラーグラインドケアは、睡眠時の歯ぎしりやくいしばりを測定し、歯ぎしりを検知すると弱い電気刺激を発生させることで、それらを低減できる製品。歯科医院向けに日本でも発売を開始しました。

*1 ブラキシズムは歯ぎしり、くいしばり、あるいは下顎の突っ張りや突出を特徴とする繰り返しの咀嚼筋の筋活動です。(F.Lobbezoo et al.: J Oral Rehabil.2013;40:1,2-4)



Beauty Care

[スキンケア化粧品／ヘアケア製品／オーラルビューティケア]

日本ではTV、インターネット、 店頭を連動させたOra²(オーラツー)ブランドの売上が好調

「おうちでできる集中美白」のテレビCM、YouTube広告、Instagram、Amazon、店頭を連動させたプロモーションにより、オーラツー プレミアムステインクリアペーストと同クレンジングペーストの売上が好調でした。



中国の人気女優、タンソンユン(譚松韻)をOra²のアンバサダーに起用

映画やテレビ番組などで活躍する人気女優、タンソンユン(譚松韻)をOra²の広告に起用。中国のソーシャルメディアで2,400万以上のフォロワーを持つトップクラスの女優で、オンライン、オフラインの活動を通じてOra²ブランド全体の売上と認知拡大に貢献しました。



製品]



Beauty Care

MAGMAS(マグマス)シャンプー、髪の亜鉛年齢測定 & 亜鉛(毛髪保護成分)導入の体験キット新発売

男性向けヘアケアブランドMAGMAS(マグマス)より、自分の毛髪を送ってハリコシ低下の要因となる髪内部の亜鉛量を測定する「髪の亜鉛年齢チェック」と、1週間分の亜鉛導入シャンプー使用で髪のハリコシを体感できる「亜鉛導入チャレンジキット」を発売。髪の状態に合わせたケアのアドバイスとMAGMASシャンプーを試用できる新サービスを展開しました。



MAGMASブランドから髪のボリュームアップ剤を新発売

加齢により減少する毛髪補強成分の亜鉛を髪に浸透させる男性用シャンプーMAGMAS(マグマス)に新アイテム追加。スタイリング時にスプレーし、亜鉛で髪のハリコシを強化し、根元から立ち上げることで自然なボリューム感のある髪型をつくるMAGMAS ボリュームアップトニックを新発売しました。



Health Care

[健康食品／家庭用品]



米ぬかのアップサイクル食品、健康道場 ライスブラン生活 新発売

栄養豊富な米ぬか(=ライスブラン)を手軽に美味しく摂取でき、偏りがちな栄養バランスをサポートする健康道場 ライスブラン生活を発売しました。精米時に廃棄されることの多い玄米の果皮・胚芽部分である米ぬかに豊富に含まれる、食物繊維やビタミン、ミネラルなどの栄養を、きなこと味のパウダーとしてデザートや料理に取り入れることを提案します。



健康道場 緑黄野菜が機能性表示食品としてリニューアル

有機栽培の人参ピューレを2種類の乳酸菌で発酵させ、独自の製法で旨味を引き出した人気の野菜補給飲料、健康道場緑黄野菜。従来の内容はそのままに、有機野菜の成分として高めの血圧を下げる機能が報告されているGABAを1本あたり12.3mg含む機能性表示食品として2021年に申請受理されました。健康維持に役立てていただくために広くアピールしリニューアル発売します。



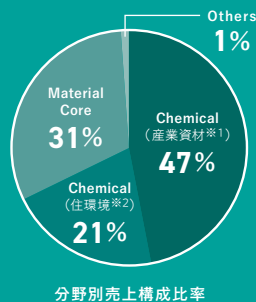
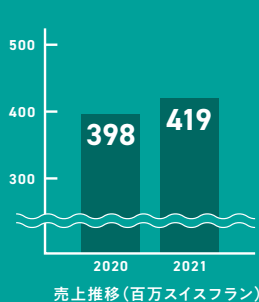
サンスター流の健康法をウェブで体験できるバーチャル健康道場 開設

サンスターの福利厚生施設「サンスター心身健康道場」で培われた独自の「健康法」を手軽に体験できるオンラインコンテンツを開設。設問への回答内容に合わせて手軽な食事法や、運動法、心の整え方をアドバイスします。

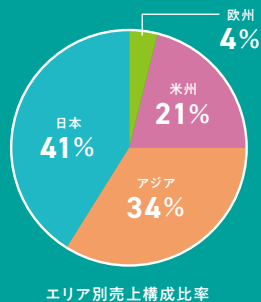


Industrial Business

[生産財事業]



※1 自動車用、電子部品用接着剤など
 ※2 建築用シーリング材など



生産財事業〈2021年度概況〉

生産財事業は、世界の人々の健康で快適な生活空間づくりをサポートするテクニカルソリューショングループです。接着技術・金属加工技術の強みを生かして既存事業の競争力強化と販売エリア拡大、周辺領域への事業開拓を進め、新規事業として室内空気質改善事業などの暮らし環境事業創出に努めています。

2021年度は、コロナ禍の影響で原材料費や物流費が高騰し、利益はやや伸び悩みがみられたものの、自動車及び建築業界の市況が上向く中、全世界で売上が回復、中国・欧州は売上成長が顕著となりました。

自動車用接着剤分野では、日本・中国の自動車メーカー向け車体工程用各種接着剤、車載電子機器向け接着剤、電気自動車のバッテリーカバー向けFIPG(塗布型発泡ガスケット)などが好調でした。今後に向け、自動車業界のカーボンニュートラル達成に寄与する製品や工法の開発も進めています。建築用シーリング材・接着剤分野では、日本の改修工物件や外装パネル向けのシーリング材、中国の大型建設物件向けシーリング材の販売が好調でした。室内空気環境に配慮しVOC(揮発性有機化合物)発生を抑えたシーリング材の採用も進みつつあります。金属加工部品分野では、バイク部品の日本・アジアでの市販向け製品品種、販路の拡大、自動車など幅広い業種向けの金属部品の受注拡大、内製化推進により売上を伸ばし、利益率も高めました。新規事業分野では、光触媒除菌脱臭機などQAISブランドの製品品種拡充、EC販売や代理店の販路拡大で売上が伸長、今後も新製品開発、グローバル展開により、事業成長を目指します。

Chemical

[自動車・電子材料・建築用接着剤／シーリング材]



日本、中国で自動車用接着剤の採用が拡大

自動車のCO₂排出削減に向けた車体軽量化や車室内の騒音・振動軽減に寄与する構造用接着剤や、ウインドガラス用高剛性接着剤などの新規採用が主に日本、中国で進展しました。



電気自動車向けFIPG (塗布型発泡ガスケット) 受注が拡大

欧州を中心に、米国、中国で、欧州自動車メーカーの電気自動車バッテリーカバー用途としてFIPG(塗布型発泡ガスケット)の売上が拡大しました。



車載ディスプレイ接着剤、車載カメラ放熱材が好調

山梨工場に新設した空気清浄度の高い接着剤製造ラインの活用により、大型・狭額縁化に対応した車載ディスプレイ向け接着剤が国内大手メーカー向けに新規採用され売上拡大しました。また、自動運転などで需要が拡大する車載カメラ向け放熱材も新規採用が確定し量産準備が進んでいます。



自動車修理用の構造用接着剤に新規参入

修理現場での作業性に優れるウェルドボンド構造用接着剤ペンギンセメント1040Jを日本で発売しました。接着強度・溶接性への高評価により自動車用接着剤で初の日本自動車車体補修協会推奨も獲得しました。



Chemical

住宅外装パネル向け
シーリング材が好調

住宅外装パネルの販売増加とともに、エコ容器が評価され特にパネルメーカー向けシーリング材の売上が拡大しました。

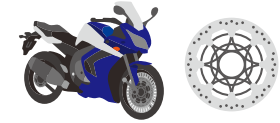
作業性に優れる新製品投入により
中国で建築用シーリング材事業が拡大

中国でコンクリート板材などの組立向けに作業性に優れる1液型シーリング材新製品ペンギンシールSR2518を発売。大学やマンションなどの大型物件受注を獲得しました。

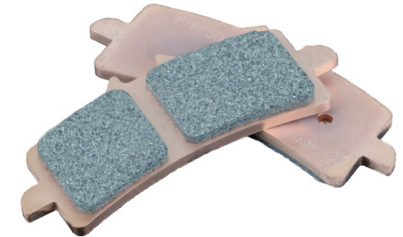


Material Core

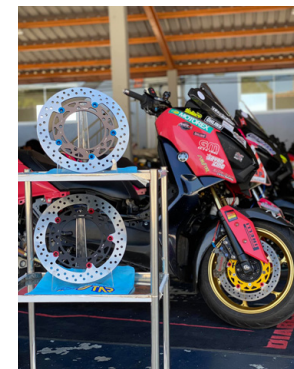
[バイク・自動車向け金属部品]

日本でバイク用のチェーン発売、
レース用ブレーキパッド販売も好調

バイク部品の事業拡大として市販向けチェーンを新発売、品質に定評のある自社スプロケット（歯車部品）との相性やカラーバリエーションが好評で販売好調。レース用ブレーキパッドの販売も拡大しました。

タイのバイク愛好家向け
カスタム部品の販売が大幅に伸長

大型バイク市場が活況のタイで昨年開始したブレーキディスクなどカスタム部品のバイク愛好家向け販売が前年比倍増と好調。現地ニーズをとらえたオリジナルデザインの高品位製品が人気となっています。



Material Core

自動車用 金属部品ビジネスが拡大

日本では大型プレスや変速機用の厚板プレスなどの金属部品を受注。タイでは高速プレスによる変速機用薄板部品を受注するなど、自動車用金属部品ビジネスが拡大しました。



日本で船外機用部品の 販売が好調

船外機メーカー向けに販売しているリングギアが、北米でのアウトドア、レジャー需要の増加により、大幅に販売拡大しました。



E-Science

[室内空気質改善事業]



ECサイト、体験販売、代理店契約で 空間除菌脱臭機QAIS(クワイス)の販路を拡大

大手ECモールに加え、自社オンラインストアでも販売を開始。また、製品を体感できるタッチポイントの整備、販売代理店契約で販路を拡大。TVドラマへの露出も仕掛け、お客様との接点拡大を図り販売台数を伸ばしました。



家庭やプロフェッショナルのニーズに合わせ QAIS製品のカテゴリーを拡大

家庭用空間除菌脱臭機「QAIS -air- O3」がより生活に溶け込むように時計や照明になるアクセサリーを販売。歯科医療現場の声を反映させて開発した歯科用フェイスシールド「QAIS -shield-」を商品化しました。



Sustainability

サンスターループは2022年、創業90周年を迎えました。歴史を振り返ると、常に新しい視点で事業を展開する挑戦の連続でした。10年後の創業100年に向けて、サンスターに関わる全ての人と地球の“幸せに貢献する会社になる”ことを目標に、企業の社会的責任を果たすべくESG経営に努めます。サンスターのDNAを次の世代へと受け継ぎ、消費財・生産財それぞれの良さを融合しながら、社会課題解決に向けた新たなイノベーションに挑戦してまいります。



サンスターループ長期ビジョン2032達成に向けた事業活動は、国連が掲げるSDGsの達成にも貢献できるものと考えています。



Sunstar Group Long-Term Vision 2032

2032年のありたい姿

人々の健康寿命の延伸と生活の質(QOL)向上に向けて、予防医療やウェルネスの観点からお口の健康を起点とした全身の健康増進に寄与する製品・サービスを創造する。そして、建物やモビリティを含むあらゆる生活環境において、人々が心身共に健やか快適な生活を一生涯通じて送れるようトータルサポートし、世界で最も信頼できる企業の一つとして認められている。



2032年のありたい姿を目指した事業を通して、社会課題の解決に貢献します。同時に、社会から求められる4つのテーマ、環境対応、社員の幸福度向上、経営基盤の整備を優先課題として取り組み、ステークホルダーとのパートナーシップによって人と地球のウェルビーイングに役立つ新しい価値を創造します。

Environment

[環境]

Human Resources

[人財]



Partnership

[パートナーシップ]

Management Platform

[経営基盤]

[サンスターのサステナビリティ活動の詳しい内容紹介]
<https://www.sunstar.com/jp/sustainability/>

Environment [環境]

サンスターは地球上で深刻さを増す気候変動に対し、グループグローバル全社を挙げて環境負荷低減に向けた環境目標達成を目指しています

環境中期目標

サンスターは環境への取り組みとして2030年までに達成するグループグローバル環境目標を策定しました。

- ① 容器・包装材のプラスチックの植物由来／再生プラスチック使用比率: **50%**



- ② 使い終わった容器・包装材のリサイクル／リユース可能な材料比率: **100%**



- ③ 容器・包装材に使用する紙のFSC®等の森林認証比率: **100%**



- ④ 製品に使うパーム油のRSPO等の持続可能認証比率: **100%**



- ⑤ 自社工場・事務所で使う電力の再生可能電力比率: **100%**



- ⑥ 自社工場の生産量あたりの水使用量削減: **2020年度比kg当たり20%削減**



- ⑦ 自社工場で発生するCO₂総排出量削減 (Scope1+2): **2020年度比85%削減**



目標達成に向けた取り組み

●製品・パッケージのプラスチック削減

欧州では製品パッケージのリサイクル素材への切り替えを進め、日本でも石油由来プラスチック使用量削減に努めました。また徳島工場では、製造工程で使う製品搬送トレーを回収し、その樹脂で再びトレーを製作することで、廃プラスチックの資源循環を実現しました。



●リサイクルの取り組み

オランダではテラサイクル社と歯間清掃具の回収リサイクルプログラムを開始しています。日本でも業界各社や地方自治体などと連携したプラスチック容器やハブラシ、ハミガキチューブの回収リサイクル実証実験に参加。使用済みプラスチック回収リサイクルやリサイクルしやすい製品設計のノウハウ・協業ネットワーク獲得を進めています。



●生物多様性保全の取り組み

生物多様性保全に向けて、グループグローバルでRSPO(持続可能なパーム油の円卓会議)に加盟し、認証パームオイルの購入を開始しました。製品だけでなく事業活動で使用する紙は、違法伐採や環境破壊に担せず、適切に管理された森林や再生資源から作られるFSC®認証紙への切り替えを進めています。スイスでは、生物多様性保全に向け生態系維持のため外来植物駆除の活動に社員が参加しました。



* RSPO (Roundtable on Sustainable Palm Oil): 持続可能なパーム油のための円卓会議。当社RSPO加盟進捗状況 <https://rspo.org/members/12085>

* FSC® (Forest Stewardship Council®、森林管理協議会) = 責任ある森林管理を世界に普及させるための独立した非営利団体で、森を守る国際的な森林認証制度を運営。

●再生可能電力導入によるCO₂排出削減

ドイツ、スイスの拠点に続き、2021年日本では、自社事業所で使う電力の70%を再生可能電力に切り替え、CO₂排出量を60%削減しました。





Partnership [パートナーシップ]

ステークホルダーとの連携を深め、さまざまな社会課題に取り組んでいます

すべての人の笑顔のために

各拠点の社員が支援を必要とする人々の安心と幸せのための自主的な取り組みを行っています。子どもの日やクリスマスや新年を迎える時期におもちゃや生活用品、食品、地域の遊具に必要な資金の寄付など支援団体や行政機関を通して届けました。



スイス



ドイツ



米国

すべての人の健康のために

欧州・米州では、お口と全身の健康啓発の取り組みの一環として「歯周病と糖尿病の関係」のセミナーや1型糖尿病の子どもたちへの寄付などを行いました。アジアでは、日本のサンスター財団の歯科衛生士によるタイとマレーシアで歯科医療を担当する看護師向けセミナーを実施。お口の健康から全身の健康維持に役立つ取り組みや情報発信を継続しています。



ドイツ



メキシコ



日本・タイ・マレーシア



中国



Human Resources [人財]

多様性を認め合い心身ともに健康的に働くことができる職場づくりを進めています

社員の幸福度向上のために

社員同士のコミュニケーションを円滑にし、コロナ禍でも社員同士のつながりを感じながら安心して仕事できる環境をつくりました。スイスでは、サンスターの企業哲学や存在意義を共有するプログラム「サンスターコネクト」を実施し、欧州各拠点をつなぎ社員が交流を深めました。シンガポールでは、ダイバーシティ&インクルージョン研修の一環として、グループ発祥の地である日本文化の理解を深める研修が行われました。



スイス



ドイツ



イタリア



フランス



シンガポール



Sunstar's History and Future



サンスターは社員自身が健康でなければお客様に「健康」や「快適な生活」をお届けすることはできない、という思いを強く持ち続けてきました。

そして、1963年に、その思いを明示した社は「常に人々の健康の増進と生活文化の向上に奉仕する」を制定し企業活動に取り組んでいます。

私たちは、サンスターの根底にある社是の基本精神を忘れることなく、人々が生きる世界の変化に目を向け、全社員が地球環境を大切にしながら、社会課題解決につながる事業を展開していきます。

これからも、サンスターは「お口から全身の健康づくり」と「快適で安全な生活空間づくり」を軸に、世界の人々の健やかで心豊かな生活をトータルサポートします。

サンスターの成り立ち



サンスターは自転車部品やバンク修理用ゴム糊の製造販売業として起業しました。その後、ゴム糊を入れていた金属チューブ容器の製造技術を応用して練歯磨剤を開発・発売したところ好評となり、現在のオーラルケアやヘルス&ビューティケアからなる消費財事業に結びついています。一方、自転車部品やゴム糊の事業は、オートバイ、自動車用金属部品と自動車・建築・電子機器用の接着剤・シーリング材からなる生産財事業に発展しました。

